

日本共産党区議会議員 **おぐり智恵子** の

議員活動報告

事務所: 中央区日本橋人形町1-10-8  
 自宅: Tel/Fax 3249-1762

発行・日本共産党中央区議会議員団 Tel 3546-5563  
 HPアドレス <http://www.jcpchuo-kugidan.jp/>



## “花火大会”の9億円は福祉や教育に活用を

### 2026年度予算案の予算修正を提案



◆ 中央区の令和8年度当初予算は、「80年の歩みを力に 未来を創る」をテーマとし、予算規模は1986億円で過去最大。要因の一つは、首都高日本橋区間の地下化への協力金収入160億円など

#### 中央区の新年度予算可決

区議会第一回定例会で、2026年度予算が賛成多数で可決されました。  
 日本共産党区議団は、以下の理由から予算案に反対しました。

#### 反対の理由（抜粋）

で「諸収入」が倍増、市街地再開発事業助成が9地区で340億円など、巨額となっている。

◆ 築地市場跡地開発、日本橋周辺5地区の再開発、東京駅八重洲口など、大型開発が目白押し。一方、住宅費の高騰で住み続けられない事態に対する対策は不十分。  
 ◆ 東京湾大花火祭の経費16億のうち中央区が負担する8億6千

#### 日本共産党区議団の「予算修正案」

日本共産党区議団は、予算特別委員会で2026年度の一般会計予算を43万3千円増額する修正案を提出しました。

残念ながら「修正案」は否決されてしまいましたが、これからも粘り強く提案していきます。

《歳入予算の修正内容》	
情報公開の閲覧・視聴手数料を廃止	△43万円
《歳出予算の修正内容》	
議長交際費を50%削減	△50万円
議員の費用弁償（交通費）の廃止	△403万円
区長交際費を50%削減	△200万円
東京湾華火祭の中止	△8億6,055万円
生活保護世帯への歳末・夏期見舞金復活	1,300万円
住民税非課税世帯へ1世帯1万円の物価高騰対策支援金を給付	1億5,000万円
出産支援タクシー券を3万円に戻す	3,600万円
桜川公園のパークPFIによる整備の中止	△1,066万円
区営、区立（ひとり親、高齢者）住宅募集に落選した住宅困窮世帯への家賃補助	5,000万円
小中学校の教材費等の無償化	2億4,000万円
学習力サポートテストの中止	△1,873万円
大学、短大、高等専門学校などの学生への給付型奨学金	5,000万円
まちづくり支援基金に積み立てる	3億5,705万円



ブログに全文掲載中▼



万円は、福祉や教育にまわすべき。家賃補助制度や給付型奨学金の創設、物価高騰対策給付金などに活用するよう修正案を提出（左表参照）。残念ながら否決となった。  
 ◆ 国民健康保険料や後期高齢者医療保険料の値上げに反対

築地  
浴恩園

4月17日の築地等都市基盤対策特別委員会で、「築地市場跡地の浴恩園遺跡の本格的な発掘調査と視察および保存・活用計画の策定と実施に関する請願」の審査が行われました。

この請願は、3月25日に受理され、この委員会に付託されたものです。

請願の内容・・・

浴恩園遺跡を確実に把握し保護するため、「深さ4m」程度の本格的な発掘調査を実施する



築地市場跡地で行なわれている埋蔵文化財調査

ことや、遺跡を国指定史跡また東京都指定史跡として再登録・再指定しなすこと、自然文化遺産として位置付けて保護することに区議会として働きかけることを求める・・・

委員会では、自民党の委員から、「ただちに採択することを求める」と発言があり、中央区議会では異例の「即日採択」となりました。

私（おぐり智恵子）は意見を述べて、請願を採択することに賛成しましたが、委員の内、かみやきの委員が退席（態度保留）、自民・公明・みらい・参政の委員4名が反対し、委員会では「請願不採択」となりました。残念です。

（委員は全8名、当日1人欠席、委員長は賛否に加わらない）

入船湯  
存続

「入船湯存続を求める請願」については、4月14日の区民文教

委員会で採決が行われ、私は、採択に賛成する意見を述べまし

たが、賛成少数（私一人）で、請願は「不採択」となりました。1161名のみなさんの思いが通じず残念でなりません。

請願への賛成意見・・・

入船湯の存続を願う1161名の署名を添えた本請願は2024年6月に提出されました。

入船湯は残念ながら昨年3月に廃止されてしまい、建物の解体、別の用途の新築工事が進められていきます。この場所での再建は難しい状況ですが、請願の趣旨はコミュニティの場としても大切な役割を持っている銭湯をぜひ別の場所でもいので、公設の浴場として存続させていくこと、銭湯の存続策を強める

だけでなく銭湯を増やす施策をして取ってほしいということです。

入船湯は1991年に、それまであった銭湯がなくなり、ビルに建て替えることになった際、中央区が住民の声を受けて強力に指導し、ビルの地下に公衆浴場を整備、維持してきた銭湯です。入船湯が無くなり、「湊湯が込み合って大変」「はやく代わりの銭湯を造ってほしい」という声が上がっています。

現在、入船橋の下にある築地川公園多目的広場と接続する入船トンネルを活用する検討が進められており、日本共産党区議団は、ぜひ公衆浴場も組み入れて、入船湯を再整備するよう要望し、またそれ以外にも、区有地や民間の開発事業なども視野に、地域貢献になる公衆浴場を整備していく方策も要望しています。・・・

なお請願は2件とも、委員会では「不採択」でしたが、6月の本会議で、議員全員の賛否によって「採択」か「不採択」かが決められます。



昨年3月に廃止された入船湯